



上中だより

～あじみこし～



＝第4号＝

令和7年7月1日

練馬区立上石神井中学校

校長 蓮池 和彦

あいさつ じかんを守る みだしなみ ことば遣い しせい

水泳の授業には学びがたくさん詰まっている…

先週、長年気になっていた人物の小説、『ジョン万次郎』（童門冬二）を読み終えました。

気になっていた理由は、ある県にジョン万ビーチという名称のビーチがあり、その由来が気になったことがきっかけでした。

水難事故にあうも外国船に救助され、アメリカにわたって英語や航海術を身に着けた後帰国し、その後の日本の発展に力を注いだ、という物語。読み進めているうちにのめりこみ、あっという間に読み終えました。

昨今では、水泳授業を外部委託していたり、水泳の授業自体が暑さのために実施できないという学校も有るようですが、連日の暑さの中、本校では順調に水泳授業が行われています。

泳ぎの得手不得手は人それぞれにあるかもしれませんが、バディ同士で安全を確保しあったり、互いの泳ぎに対して、自分の考えを伝えあったりする姿は、水泳の授業ならではの姿だと改めて思いました。（私自身も保健体育科の免許取得にあたってはとても苦勞し、バディの助けもあって何とか単位取得にこぎつけました）

学習指導要領の【水泳】の内容には

〔第1・2学年〕健康や水中の安全確保に気を配ることができるようにすることが大切。

〔第3学年〕健康や水中での安全を確保することができるようにすることが大切。

との記載があります。

ぜひ、泳ぎの上手下手だけでなく、この視点からも水泳授業をとらえてもらえたらと考えます。

私が指導にあたっていた当時は、水泳授業の最後に【着衣水泳】を実施していました。

着衣状態で何かの拍子に水に落ちてしまったことを想定し、いかに浮くか。

生徒たちは、ペットボトルやビニール袋、または着ているものに空気を含ませ、浮き輪にしたりなど、知恵を絞って身の安全の確保に奮闘したり、身近にあるものを使ってバディを救助する方法にもチャレンジしました。

今はなかなか実施は難しいと思いますが、万が一のための経験としては貴重な体験かとも思います。

6月には数件、中学生の水の事故が報道されていました。

上石中の生徒の皆さんが、事故にあわぬようにするためにも、水泳の授業の大切さを改めて感じている日々です。

ちなみに国土交通省では、7月1日～7月31日は「河川愛護月間」。そして、7月1日～7日を『河川水難事故防止週間』と位置付けているそうです。

ご紹介させていただきます。

【いのちの授業】

練馬区では、人権を基盤とした教育・研修等プログラムを実施しています。区内幼稚園から中学生まで、各学年の指導内容に特色をもたせながら進めています。令和6年には、未然防止・早期発見・初期対応等の施策をこれまでより実効性の高いものとするため、昨年度の内容と重なる部分はありましたが、本校でも、「いのちの授業」を実施しました。

教員は事前に勉強会を行い、授業内容について確認しました。テーマには「性的な暴力」が含まれており、教員からは「学年全体で取り組んだことがよかった。教員同士が共通認識をもつことができた。担任・副担任が全員で授業づくりに取り組むことで意識を向上させることができた。」「いのちや人権に関していつも軽視しているわけではないが、改めその尊さについて考えることができた。」「不適切な言葉ではなく、繊細な内容なので一つ一つの言葉をよく考えて使った。」など、いつも以上に真剣に取り組んでいることもわかりました。

授業のスタートは人権について考え、次のキーワードは「距離感」でした。

<距離感について～生徒の感想～>

- ・人のプライベートな部分、人の嫌がるラインに踏み込まないように気を付けたい。距離感とは、とても難しく、人間関係に関わる大事なこと。
- ・人と人との関係には距離感が関係していると思う。自分が苦手と思うことを振り返ると距離感が保てれば、嫌な思いをしないと思った。
- ・距離感によって、圧を感じることもある。でも離れてほしくても言葉で「離れて・・・」とかいうのは難しい。自分も相手がどう思っているか考えているから、相手も感じてくれたらいいのになあと考えている。
- ・心の距離感と物理的な距離感をうまくコントロールし、相手が嫌がっていたら謝るし、自分が嫌がっていたら謝ってもらう。

「距離感」とは、中学生には難しいことかもしれませんが。嫌だと思っていっても言葉にできずに、その場から離れることもできないという生徒の感想もありました。至近距離で話し、肩や腕を組むことを肯定的に捉えている生徒もありました。近ければ近いほど仲が良いという考えがある一方で、物理的な距離は心の距離とは異なるという生徒、相手の表情や話している内容をくみ取って、距離感を保っているという生徒もありました。

性暴力の例【デートDV】

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、結婚している相手など親密な関係の相手からふるわれる暴力のことです。恋人同士の間にかかる暴力のことを「デートDV」と言います。

どんなことがデートDVになるの？

身体的暴力

- 暴力を手段として、相手を思い通りにしたり、一方的に言うことを聞かせようとする。
- 殴る、蹴るといった体に対する暴力だけでなく、相手をバカにしたり無視をするといった行為もDVです。

精神的暴力

こんな思い込みをしていませんか？

- 相手を恥しめたり、周囲の人を貶めたりして自分の優位性を示す。
- 自分が悪いことをしたと謝罪しても、相手が許さず責め続ける。
- 自分が悪いことをしたと謝罪しても、相手が許さず責め続ける。

性的暴力

親しい関係でも自分と相手の気持ちを大切にしましょう

- 自分がいやだと思ったことはいやと伝える
- 相手がいやがることはしない

経済的暴力

さらに、3年生の授業では、「デートDV」という言葉を使い、性的な暴力について考える授業をしました。

- ①身体的暴力②精神的暴力③性的暴力④経済的暴力の防止方法についてです。しかし、一番知ってほしいことは、自分を大切にすることです。自分のことを大切にしているのに、それを傷つける人がいたら・・・我慢をしたり、一人で抱え込んだりする必要はないのです。さらに、立場についても授業内で取り上げました。相手との対等な関係にないせいで、嫌な思いをしても言葉にしづらいこともあるかもしれないからです。声をあげようにもためらうこともあると思います。

でも、悪いのは自分ではないのです。性暴力において、自分が悪いということは絶対にありません。

<授業を終えて～生徒の感想～>

- ・被害にあったときには相談できる所があることを知っていたけど、あらためて確認した。
- ・自分のことは自分で守るしかない。SNSについても同じことが言える。
- ・対等な関係で居続けることができれば、相手の気持ちを尊重し、嫌がることをしないと思う。
- ・誰もが幸せに生きる権利をもっているのだから、それを誰かが脅かしてはいけないと思う。
- ・嫌なことを嫌といえる、自分も相手も大切にしたいから相手を傷つけないように距離感を守る。
- ・困ったことがあったら、大人に相談する。

自分と相手を守るもの ～距離感ってなに？～

自分の心や体は自分だけのものです。他人との距離は自分自身で決めることができます。自分と相手を守る時に距離感が役立ちます。

体の距離感

心地よい距離は人によって違います。近寄られるのをいやがる人もいます。

あなたが相手と接するときに心地よいと感じる距離を考えてみましょう。

①家族 ②友達 ③知らない人

心の距離感

どんなに仲のよい相手でも、いつも自分と同じ気持ちではありません。相手の気持ちを大切に、自分の気持ちも大切にしましょう。

僕はAだと思ってる

私はBだと思ってる

違う考えの人もいるんだね

性暴力の例【SNS等を通じた被害】

インターネットやスマートフォンは、性暴力に巻き込まれてしまったりする危険性があります。加害者や被害者にならないためにはどうすればよいでしょうか。

- インターネット上で知り合った相手を簡単に信用しない。
- インターネット上で知り合った相手はもちろん、交際相手や友達であっても下着や裸の写真を撮ったり、漏らされたり、送ったり、送らせたりしない。
- 問題が起きたときは、一人で悩まず周囲の信頼できる大人や警察、相談窓口へ相談しましょう。



令和7年 7月の主な予定

日	曜日	主な予定	日	曜日	主な予定
2	水	専門委員会	12	土	土曜授業 情報モラル講習会
4	金	漢字検定 16:00～			修学旅行保護者説明会
7	月	学校朝会 避難訓練	14	月	生徒朝会
8	火	2年生 オークストラ鑑賞教室 舟	16	水	大掃除（ジャージ登校）
9	水	職員会議 認知症に関する講演	18	金	終業式 給食終 職員会議
10	木	中央委員会	22	火	三者面談始
11	金	2年生 職場体験事業所訪問	7月25日～27日	1年生	イングリッシュキャンプ

※予定は変更する場合があります。

7月の生活目標：人とのふれあいを大切にしよう。夏休みの計画を立てよう